

めいしょう 221号 10月 だより



10月に入り朝晩だいぶ涼しくなってきました。
今年も早いもので残り3ヶ月を切り、年々ときがたつのが早く感じる今日この頃です。
今年は1月から新型コロナウイルスの流行で世界規模で大変な一年でした。
日本でも、外出自粛や緊急事態宣言、3密の回避、オリンピック中止、在宅ワーク、マスク生活、新しい生活様式推奨など、日常生活に大きな変化がありました。
やりたい事を思うようにできない日々は続きますが、残り3カ月一日一日楽しく過ごしていきましょう。



最近、キンモクセイの甘い香りが漂っています。この香りに接すると秋の訪れを感じ、すこし切なくなります。

キンモクセイは、四大香木(よんだいこうぼく)の一つとされています。四大香木とは、香りの強い花をつける4つの樹木ことで、ジンチョウゲ・クチナシ・キンモクセイ・ロウバイのことをさします。

このように強い香りがとても印象的なキンモクセイですが、直径1cmも満たない小さなかわいらしい花を咲かせます。

ぜひ、窓を開けた際や散歩に行かれた時にキンモクセイの香りを探してみてください。



かさい明生苑 納涼祭

特別メニューとして「ざるそば御前」、おやつに「パフェ」を召し上がりました。
皆様大変喜ばれている様子でした。



篠崎明生苑 敬老会

敬老会のイベントとして寿司バイキング行いました。



調理課のスタッフが一生懸命握っています



美味しく召し上がっていただきました